

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「実践的食育」
「知る」「育てる」「売る」「食べる」という流れに基づき、実践的に食への学びを深める。

<テーマの設定理由>（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

園近隣に大きな公園があることや地域の方とのかかわりが深く、毎年ブルーベリー摘みやじゃがいも堀りなど食に触れる体験を多く取り入れている。園でも乳児クラスから野菜の栽培を積極的に行っている。また、栄養士と保育士、職員間の結びつきが強いため食育活動にも力を入れている。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数							
実施日		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	地域	地域
①	6月26日					12	10		
②									
③									
④									
⑤									

活動内容
にじいろマーケット： ①実施打合せや②以降を見据えた環境(モノ)の購入や準備をした ②子どもたちに八百屋さん体験ができることを伝え、この活動に向け「どうしたらたくさんのお客さんがきてくれるか」を子どもたちに問いかけていった ③子どもの案をもとに、ポスターやチケット、看板、壁面装飾を作成（画用紙や色鉛筆を使用） ④実施日(2025/06/26)当日、業者の方に会の進行をお任せしながら、野菜袋詰めの仕事や買いたいと思える情報の伝え方など子どもと一緒に学んでいった(保育室の装飾・衣装の準備) →「いらっしゃいませ」と大きな声でいおうとする子、どのように加工して食べるとおいしいのかをよく覚えている子、「こんな野菜知らなかった！」と保護者に伝えようとする子の姿があった。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。
（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等）

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



3. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちが主体性を持ち、「どうしたらお客さんがたくさん来てくれるか」と考え、工夫しながら準備を進めていた。保護者の方々からも、この活動や準備について家庭で話していたとお聞きすることができ、主体的で探究的な学びが園内で起きているだけでなく、家庭での会話へと結びついている素晴らしい経験をもたらすことを改めて感じた。

マーケット当日、野菜の名前、特徴、おいしく食べられる調理方法例を子どもたちに伝え、瞬時に覚えることができていたことには驚いた。覚えた情報をお客さん側の友だちに知らせていた。また、品物がおいしそうに見えるにはどう並べればいいのか、どう渡せば受け取りやすいかを子どもたち同士で考え工夫していた姿が見られた。当日までどんな野菜が来るのかわからず、品物の名前の札を書くのが当日になってしまったため、次回は事前に野菜の種類をお聞きしておき、子どもたち自身が野菜の情報を集められる環境づくりをしていきたい。この体験を通し、普段野菜を苦手としている園児が家庭でたくさん食べたということも翌日聞くことができたこともうれしく思う。

4. 今月の購入実績

注文日	項目	費用（税込）	購入方法
6月14日	デジタルカメラ	51,900	Amazon
6月14日	色鉛筆（三角芯）	3,738	Amazon
6月23日	ポスターカラー絵の具	7,140	メイト
6月20日	画筆 20号	5,061	メイト
6月20日	画筆 16号	3,822	メイト
6月20日	ナイロン画筆6号	3,056	メイト
6月20日	ナイロン画筆 14号	4,400	メイト
6月20日	色ぬり用はけ	2,713	メイト
6月20日	カラーペン	7,560	メイト
6月20日	はさみ右利き用	4,494	メイト
6月20日	はさみ左利き用	599	メイト
6月20日	色鉛筆	3,220	メイト
		97,703	

記入日： 2025/6/30

記入者： 齋藤ふたば/菊地直未